

会社概要 / 株主メモ

Corporate Profile / Shareholders' Memo

■会社概要

商号	： ころネット株式会社
発足	： 2006年4月 [当社の前身である(有)菅野石材工業の設立は1966年3月]
所在地	： 福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1
代表者	： 代表取締役会長 菅野 松一 代表取締役社長 齋藤 高紀
資本金	： 500,650千円
決算日	： 3月31日
従業員数	： グループ:555名 [外、臨時従業員61名] 単体:36名
事業内容	： グループ運営にかかる経営戦略企画、業績管理、 不動産管理、総務・経理・人事等の管理

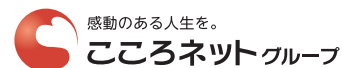
■役員

代表取締役会長	菅野 松一
代表取締役社長	齋藤 高紀
常務取締役	安齋 紀之
取締役	玉木 康夫
取締役	羽田 和徳
取締役	川島 利介
常勤監査役	齋藤 信男
監査役	武藤 正隆
監査役	大出 隆秀

■株主メモ

(2013年9月30日現在)

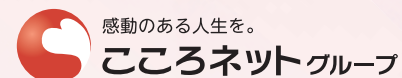
上場市場	： 東京証券取引所ジャスダック市場
上場日	： 2012年4月25日
証券コード	： 6060
事業年度	： 4月1日から3月31日まで
定時株主総会	： 6月中
株主確定基準日	： 3月31日
剰余金の配当の基準日	： 3月31日、9月30日
株式の売買単位	： 100株
公告掲載方法	： 電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由によって電子公告 による公告をすることができない場合には、 日本経済新聞に掲載を行います。 電子公告掲載URL: http://cocolonet.jp/
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	： 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	： 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
各種事務手続き	： 詳しくは、三菱UFJ信託銀行のHPページ にてご確認ください。 http://www.tr.mufg.jp/daikou/



ころネット株式会社
〒960-0102 福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1
TEL 024-573-6556 FAX 024-573-6560 HP <http://cocolonet.jp/>



※ 環境に配慮して再生紙と植物由来のインクを使用しています。



株主の皆様へ

2014年3月期 第2四半期のご報告



証券コード 6060

ころネット株式会社

経営統合により、事業拡大を図ります。

代表取締役社長
齋藤 高紀



Q.1 当上期の経営環境及び業績についてご説明をお願いします。

<事業基盤である福島県は回復基調>

国内経済は、アベノミクス等の経済政策により、一部に明るい兆しが見られましたが、実情は本格的な回復に至っていない状況が続いております。こうした中、当社グループの事業基盤である福島県の経済状況は、復興需要に伴う企業収益や個人消費の持ち直しの動きが見られ、回復基調にあると感じられました。

<一段と厳しくなる事業環境>

一方、当社グループの事業環境につきましては、競争の激化等により事業全般で厳しい状況となっております。また引き続き円安傾向にあり、仕入価格が上昇し収益の確保に大きな影響を及ぼしております。

<増収を達成>

当上期の業績につきましては、地域との交流イベントやテレビ・ラジオコマーシャル等を積極的に実施しました。さらに、

郡山グランドホテルとの経営統合の効果もあり、売上高は60億41百万円(前年比9.0%増)となりました。

<四半期純利益は増加>

利益面につきましては、円安による仕入コストの増加、経営統合に伴う費用の増加等により営業利益、経常利益が前年比減となりました。しかしながら四半期純利益は、経営統合による負ののれん発生益の計上等により、5億66百万円(前年比154.4%増)となりました。

■業績概況

単位:百万円

	2012/9	2013/9	増減率
売上高	5,542	6,041	9.0%
経常利益	636	458	△28.0%
四半期純利益	222	566	154.4%

Q.2 上期の結果を踏まえ、下期の取り組みについてお話しください。

<新しい取り組みを軌道に乗せる>

郡山グランドホテルとの経営統合、山形県への生花事業営業所の開設、婚礼施設や石材小売店舗のリニューアル。上期には、このような新しい戦略、施策を展開してまいりました。さらに下期には、サービス付高齢者向け住宅「こころガーデン八島田」をオープンさせます。これらの戦略、施策を軌道に乗せ、次のステージに向けた事業基盤の強化、拡充を目指してまいります。

Q.3 来期以降の展望についてお聞かせください。

<経営統合効果の最大限の発揮>

郡山グランドホテルとの経営統合は、大きな相乗効果を生むものと考えております。しかしながら、4月の統合以降6ヵ月間は、労働条件の統一や運営ルールの調整等の統合コストが先行しました。一方でこの間にも仕入れの共同化や互助会会員様の施設相互利用等の効率化とサービス向上に努めました。今後は統合コストが抑えられていく見込みでもあり、これらの成果が、業績の向上に寄与するものと考えております。

<お客様のニーズへの対応とエリア拡大を着実に推進>

福島県内のみならず全国的にも少子化、お客様ニーズの多様化、競争の激化等厳しい状況は続く見込みです。しかしながらこの大波は当社グループにのみ押し寄せているわけではありません。当社グループでは、着実にお客様のニーズにお応えし、サービスの品質を高め、大きな成果をつかんでまいります。また、今後の持続的な成長を目指す上では、事業エリアの拡大が大切であるとも考えております。主力の葬祭事業を

はじめ、各事業において友好的なM&Aを前向きに検討し、効率的な営業エリアの拡大を目指してまいります。

Q.4 最後に株主の皆様へのメッセージをお願いします。

現在、当社グループは、2013年6月に発表しました中期経営計画に基づき、最終年度の売上高150億円、営業利益13億円の達成を目指しております。この達成には、既存事業の裾野を広げ、近隣県へ進出することが重要な要素であると考えます。既にこれらの施策の一部は実行に移されておりますが、今後は目標達成に向けた活動を本格的に推進してまいります。一方で新しい取り組みとして準備を進めてまいりました介護事業も、本年12月に業務を開始し、トータルライフサポートグループの一翼を担っていく見込みです。このようにこころネットグループは、着実に前進しております。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

なお、当第2四半期の1株当たりの配当金は15円を継続させていただきます。年間の1株当たりの配当額は、期末配当の15円とあわせて合計30円を予定しております。



— グループ理念 —

私たちは、人々の「こころ」に
満足と安らぎをもたらす
サービスを提供いたします。

◎連結貸借対照表(要旨)

※単位はすべて百万円、百万円未満は切捨てて表示。

	前期末 2013年3月31日現在	当第2四半期末 2013年9月30日現在
流動資産	3,580	4,371
現金及び預金	2,281	2,642
受取手形及び売掛金	717	886
商品及び製品	327	347
その他	253	493
固定資産	12,628	17,597
有形固定資産	8,917	12,489
無形固定資産	147	153
投資その他の資産	3,564	4,955
資産合計	16,209	21,969

	前期末 2013年3月31日現在	当第2四半期末 2013年9月30日現在
流動負債	2,296	2,588
買掛金	369	381
短期借入金	480	520
1年以内返済予定の長期借入金	484	847
その他	963	839
固定負債	7,423	11,923
長期借入金	2,003	3,232
その他	5,419	8,691
負債合計	9,720	14,512
株主資本	6,452	7,378
資本金	500	500
資本剰余金	1,620	2,033
利益剰余金	4,331	4,845
その他の包括利益累計額	36	78
純資産合計	6,488	7,456
負債・純資産合計	16,209	21,969

◎連結損益計算書(要旨)

	前第2四半期累計 2012年4月1日～ 2012年9月30日	当第2四半期累計 2013年4月1日～ 2013年9月30日
売上高	5,542	6,041
売上原価	3,650	4,095
売上総利益	1,892	1,945
販売費及び一般管理費	1,303	1,530
営業利益	588	414
営業外収益	90	93
営業外費用	42	49
経常利益	636	458
特別利益	328	241
特別損失	517	31
税金等調整前四半期純利益	447	668
法人税等合計	224	101
少数株主損益調整前四半期純利益	222	566
四半期純利益	222	566

◎連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

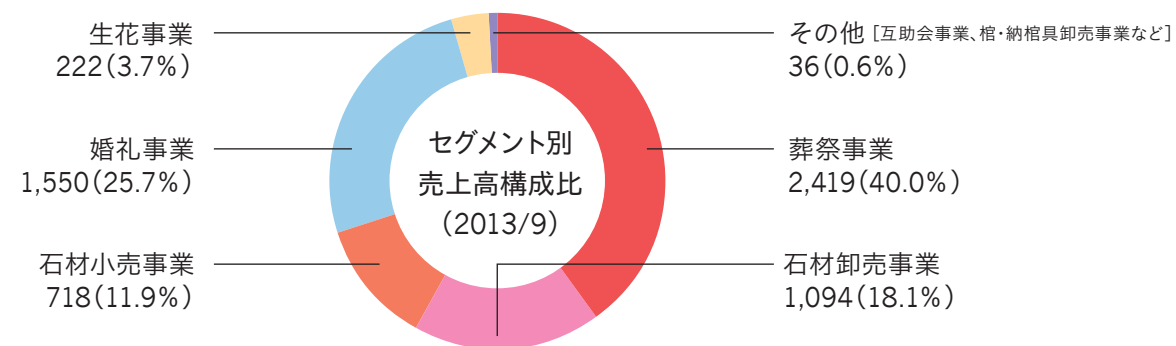
	前第2四半期累計 2012年4月1日～ 2012年9月30日	当第2四半期累計 2013年4月1日～ 2013年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	765	264
投資活動によるキャッシュ・フロー	0	△387
財務活動によるキャッシュ・フロー	△515	△357
現金及び現金同等物の増減額	237	△480
現金及び現金同等物の期首残高	1,131	1,122
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加	-	697
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,368	1,340

－ 配当政策

当社グループは、企業の発展を通じて株主の皆様のご支援にお応えするために、適切な配当を安定的に行い、将来の事業展開と企業体質の強化のために必要な内部留保を確保して行くことを利益配分の基本方針といたしております。なお、2014年3月期の配当につきましては、1株当たり15円の間配当金を実施いたしました。また、1株当たりの年間配当につきましては、期末配当金15円とあわせ30円を予定しております。

◎セグメント別売上高(外部売上)

※単位はすべて百万円、百万円未満は切捨てて表示。



－ 業績・財務コメント

連結貸借対照表

■資産、負債については、主に郡山グランドホテルとの経営統合により以下の通りとなりました。

- ・流動資産：現金及び預金、売掛金の増加等により前期末比約790百万円の増加
- ・固定資産：建物、構築物の増加等により前期末比約4,969百万円の増加
- ・流動負債：1年以内長期借入金の増加等により前期末比約291百万円の増加
- ・固定負債：長期借入金、前払式特定取引前受金の増加等により前期末比約4,499百万円の増加

■純資産については、郡山グランドホテルとの株式交換における資本剰余金の増加、及び四半期純利益566百万円に伴う利益剰余金の増加等により前期末比約968百万円の増加

連結損益計算書

- 売上高
郡山グランドホテルとの経営統合に伴い婚礼・葬祭事業での売上高の増加等により前年同期比約499百万円増加
- 営業利益・経常利益
円安による仕入れコストの上昇及び経営統合に係る費用の増加等により前年同期比減少
- 四半期純利益
負ののれん発生益の計上及び前年に計上した減損損失の計上が無かったこと等により前年同期比約343百万円増加

連結キャッシュ・フロー計算書

- 営業活動によるキャッシュ・フロー
税金等調整前四半期純利益の増加、法人税等の支払額の減少等の要因はあったものの、負ののれん発生益の計上及び前年に計上した減損損失の計上が無かったこと等により、前年同期比約500百万円減少
- 投資活動によるキャッシュ・フロー
固定資産の取得による支出の増加等により、前年同期比約388百万円の減少
- 財務活動によるキャッシュ・フロー
長期借入による収入等により、前年同期比約158百万円の増加

◎上期の主な活動

2013年

- 4月**
 - 1日 株式会社郡山グランドホテルと経営統合
 - 30日 介護事業を運営する会社「こころガーデン株式会社」を設立
- 6月**
 - 4日 サービス付高齢者向け住宅「こころガーデン八島田」の地鎮祭を実施
 - 11日 中期経営計画発表
 - 28日 「福島県東日本大震災ふくしまこども寄附金」へ3回目の寄附実施 1,254千円（累計4,338千円）
- 7月**
 - 5日 石のカンノいわき支店リニューアルオープン
- 8月**
 - 1日 山形県山形市に生花事業の営業所を開設
 - 24日 婚礼会場「SP VILLAS サンパレス福島」チャペルをリニューアルし、お披露目イベントを実施
 - 25日
 - 24日 ツバルの森主催IRフォーラムへ参加
- 9月**
 - 5日 婚礼会場「記憶の森」(福島県郡山市)の地鎮祭を実施

サービス付高齢者向け住宅「こころガーデン八島田」の完成予想図です。



集客型営業の強化を図るため、石のカンノいわき支店をリニューアルオープンしました。

展示場は、屋外美術館をイメージした明るい雰囲気の造りとなっております。



個人投資家の方々に当社をアピールするため、「ツバルの森IRフォーラム」(東京都開催)に参加しました。会社説明セミナーや、当社ブースに大勢の訪問をいただきました。



株式の状況

(2013年9月30日現在)

■株式の状況

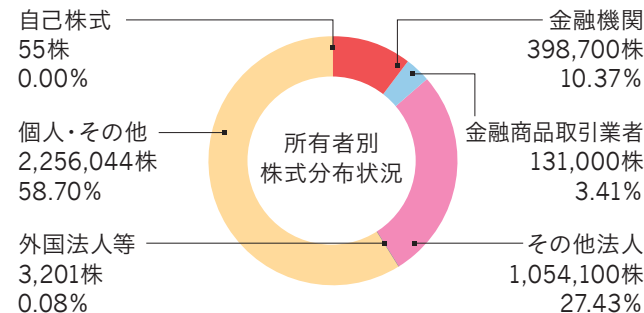
発行可能株式総数	5,100,000株
発行済株式総数	3,843,100株
株主数	1,026名

■大株主

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
カンノ合同会社	970,000	25.24
齋藤 高紀	367,870	9.57
川島 利介	271,875	7.07
こころネットグループ従業員持株会	188,940	4.92
株式会社東邦銀行 (常任代理人 日本マスタートラスト信託銀行(株))	175,000	4.55
株式会社福島銀行	135,000	3.51
菅野 松一	79,520	2.07
株式会社SBI証券	76,400	1.99
齋藤 フヨ	74,830	1.95
菅野 孝太郎	69,640	1.81

※カンノ合同会社は、当社代表取締役会長菅野松一氏並びにその親族の保有資産の管理を行う会社です。

■所有者別株式分布状況



■株価・出来高の推移

